

信州医療センターの 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に係る当院の運営に対するご理解・ご協力、また温かなご支援ありがとうございます。

緊急事態宣言も解除され、現在は感染状況も落ち着いていますが、当院では、地域の皆様に安心してご来院いただけるよう、引き続き院内感染防止対策に努めてまいります。ご来院の際は、下記にご留意いただきますようご理解・ご協力をお願いいたします。また、検診・一般診療も通常通り受け付けております。新型コロナウイルスに関することに限らず、ご心配なこと等ございましたら、お早めにご相談ください。

来院時のお願い

- 来院時は**必ずマスク**を着用してください。
- **手洗い・手指消毒、咳エチケット**の徹底をお願いします。
- 正面玄関での検温を終了しました。ご自宅で37.0℃以上の発熱がないことを確認してからご来院ください。
- 以下の項目に該当する方は、事前に電話連絡(下記)をしていただき、必ず総合案内または総合受付スタッフにお申し出ください。
 - ①風邪症状が続いている。
(高齢者や基礎疾患のある方の場合、風邪症状がある。)
 - ②強い倦怠感や呼吸困難、37.0℃以上の発熱がある。
 - ③におい、味がわかりにくい。
- 感染が疑わしい場合は、一般の患者さんと交わることのないよう別棟の特別診察室へご案内します。



特別診察室

お問い合わせ：026-245-1650(代表)

当院は、感染症指定医療機関として、また地域の基幹病院として、今後も須高医師会・行政と連携し感染防止に努めるとともに、地域への情報発信を行ってまいります。

新型コロナウイルス感染症患者の対応を行う当院の感染症病棟について、裏面で紹介しますので、ご覧ください。

新型コロナウイルス感染症対応の裏側

当院は、他の患者さんと交わることのないよう、専用の感染症病床を有しています。新型コロナウイルス感染症患者の受入れの様子を当院で毎月実施している「感染症患者受入訓練」の写真をもとにご紹介します。

- ① 個人防護具をマニュアルに沿って着用します。有事の際にすぐに対応できるよう、普段から医師や看護師だけでなく、多くのスタッフが繰り返し着脱訓練を行っています。



- ② 他の患者さんと交わることのないよう、通常の入出口とは異なる専用の入口から患者さんを搬入します。



- ④ ウイルスが外部に流出しない構造の陰圧個室に入院します。



陰圧確認

入室前に、各病室の入口に設置されている差圧計で空調の作動状況を確認します。



フットスイッチ

病室のインターホンは、看護師が手を使わずに会話ができるようフットスイッチを設置。



- ③ 患者さんの搬送には、ウイルスを外に漏らさない特殊な車椅子を使用します。



- ⑤ 退室時には、マニュアルに沿って適切に個人防護具を外し、手洗い・うがいを行います。



地域の方々を守りたい、その思いでスタッフ一同日々診療・看護にあたっています。
地域に信州医療センターがあってよかったと思っただけのよう今後も努力してまいります。